

# 地方創生 やらまいか通信 vol.18

発行日：平成 27 年 11 月 30 日

## 輝く未来へ今、袋井が動き出す！

～ 地方創生 いよいよ始動 ～

先行型  
取組事例



まち

ひと

しごと

## ICT×教育 “わかりやすい授業の実践”

H27.11.10 笠原小学校（モデル校）ICT 授業公開

## 電子黒板機能付きプロジェクター先行導入

（モデル校）三川小学校・笠原小学校…全教室配備済（H27.11 現在）

指標 1

平成 31 年度 目標

授業がよくわかると答える児童の割合 **90%**

指標 2

全国規模の学力調査（小 6）で「全国平均を上回る科目の割合」**100%**

（施策の方向性）

子どもたちの自ら学ぶ力を養い、教職員の子どもと触れあう時間を確保することで、学力の向上に資するとともに、心ゆたかで個性と創造性に富み、21 世紀を生き抜く力を持った子どもを育成するため、ICT教育環境の充実を図る。

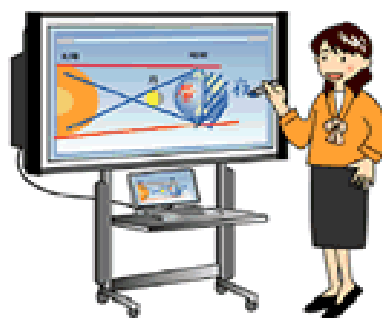
## 地方創生「総合戦略」～抜粋～

### 挑戦1 若者が魅力を感じるまちづくりへの挑戦

人を惹きつける地域資源を活用し、若者が魅力を感じ、集い、住みたい、住み続けたいなど若い世代を呼び込めるまちづくりに挑む。

## 取組1 ICT教育の充実 ～わかりやすい授業の実践～

### [主な施策] 電子黒板機能付きプロジェクター 市内全校導入



(引用) 教科指導における ICT 活用イメージ (教育の情報化に関する手引第 8 章より)

## 取組2 校務の合理化と効率化の推進

児童生徒との触れあいや教材研究の充実を図るため、多様化している校務の合理化と効率化を推進する。

[主な施策] 校務支援ソフトの導入ほか